

ノルディック社債ファンド

為替ヘッジあり／為替ヘッジなし

追加型投信／海外／債券



お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は

設定・運用は



東京スター銀行

商号：株式会社東京スター銀行
登録金融機関 関東財務局長(登金)第579号
加入協会：日本証券業協会／一般社団法人金融先物取引業協会

野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人投資信託協会／一般社団法人日本投資顧問業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

「ノルディック」とは

『ノルディック社債ファンド』の「ノルディック」とは一般に、「北欧」を意味します。

「北欧」とは、ノルウェー、スウェーデン、デンマーク、フィンランド、アイスランドの5ヵ国を指します。

北欧に特化し、高い利回りを享受できる社債に投資

北欧は、デザイン性の高いインテリア、雑貨、自動車をはじめとする工業製品などで近年、日本でも身近になりました。『ノルディック社債ファンド』は、その「北欧」の社債等に投資し、高い利回りを追求するファンドです。

ファンドのポイント



豊かな社会を実現する北欧の社債等に投資します。

北欧5ヵ国は、健全な財政状況や社会の豊かさなどに支えられ、安定性と成長性が期待される先進国です。

ファンドは北欧市場で発行される、もしくは流通している、または北欧において主要な事業活動に従事している企業が発行する社債(投資適格債券およびハイ・イールド債券)を実質的な主要投資対象*1とします。なお、北欧市場の優先証券、国債、政府保証債、地方債、短期金融商品等にも実質的に投資します。当資料では、これらの投資対象を総称して「北欧の社債等」といいます。

※1 ファンドは円建ての外国投資信託(主要投資対象ファンド)と国内投資信託「野村マネーインベストメント マザーファンド」を投資対象とするファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。「実質的な主要投資対象」とは、これらのファンドを通じて投資する、主要な投資対象という意味です。

*通常の状況においては、主要投資対象ファンドへの投資比率は、概ね90%以上を目処とします。

主要投資対象ファンドの運用は、DNBアセット・マネジメント・エーエスが行ないます。



「為替ヘッジあり」と「為替ヘッジなし」の2つのコースからお選びいただけます。

「為替ヘッジあり」と「為替ヘッジなし」の間でスイッチングが可能です。

*販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行わない場合があります。

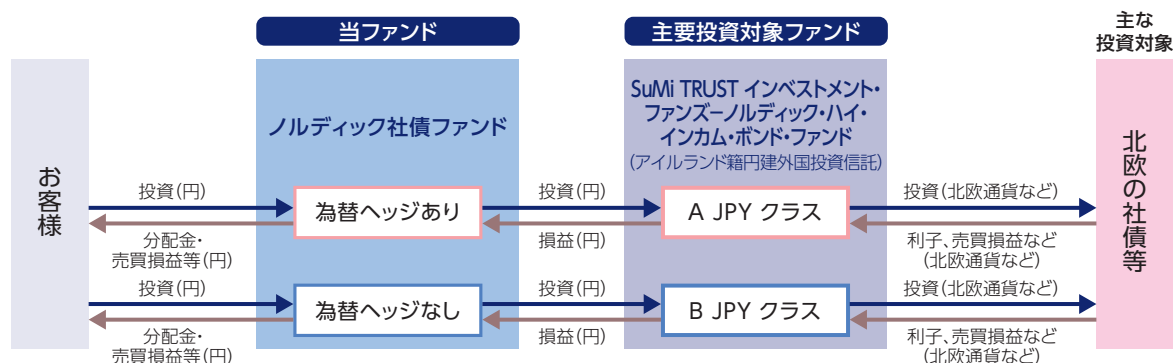


毎月分配を行ないます。

原則、年12回の毎決算時(原則、毎月7日。休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。

分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

「ノルディック社債ファンド」の仕組み<イメージ図>



*各コースは、「SuMi TRUST インベストメント・ファンズ-ノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド」の他に、「野村マネーインベストメント マザーファンド」にも投資します。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

DNBアセット・マネジメント・エーエスのご紹介



【DNBグループとは】

1822年を起源とするノルウェー最大規模の銀行であるDNBエーエスエーを中心とする金融グループ。商業銀行業務に加えて、投資銀行や、保険、資産運用業務も手掛けています。

【DNBアセット・マネジメント・エーエスとは】

当資料では「DNBアセット・マネジメント」といいます。ノルウェー最大の資産運用会社。オスロ、ベルゲン、ルクセンブルグ等に拠点を有しています。北欧ハイ・イールド社債に投資するファンドを運用するなど、世界各国に顧客を有し、運用資産総額は約636億ユーロ(約8.2兆円)となっています。

上記内容は2018年8月末現在(出所:DNBアセット・マネジメント)

※2 2018年8月末の為替データを基に野村アセットマネジメントが円換算しています。

当ファンドの投資リスク

ファンドのリスクは下記に限定されません。

各ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、債券等を実質的に投資する効果を有しますので、金利変動等による当該債券の価格下落や、当該債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

＜基準価額の変動要因＞

■債券価格変動リスク

債券(公社債等)は、市場金利や信用度の変動により価格が変動します。ファンドは実質的に債券に投資を行ないますので、これらの影響を受けます。特にファンドが実質的に投資を行なうハイ・イールド債券等の格付けの低い債券については、格付けの高い債券に比べ、価格が大きく変動する可能性や組入債券の元利金の支払遅延および支払不履行などが生じるリスクが高いと想定されます。

■為替変動リスク

各ファンドの為替変動リスクは以下の通りです。

- ・為替ヘッジなし:投資対象である外国投資信託の組入外貨建資産について、原則として対円での為替ヘッジを行ないませんので、組入外貨建資産にかかる通貨の対円での為替変動の影響を受けます。
- ・為替ヘッジあり:投資対象である外国投資信託の組入外貨建資産について、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。ただし、完全にヘッジすることは出来ませんので、組入外貨建資産にかかる通貨の対円での為替変動の影響を受ける場合があります。また、円金利がヘッジ対象通貨の金利より低い場合、その金利差相当分のヘッジコストがかかるため、基準価額の変動要因となります。

— 基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。 —

＜その他の留意点＞

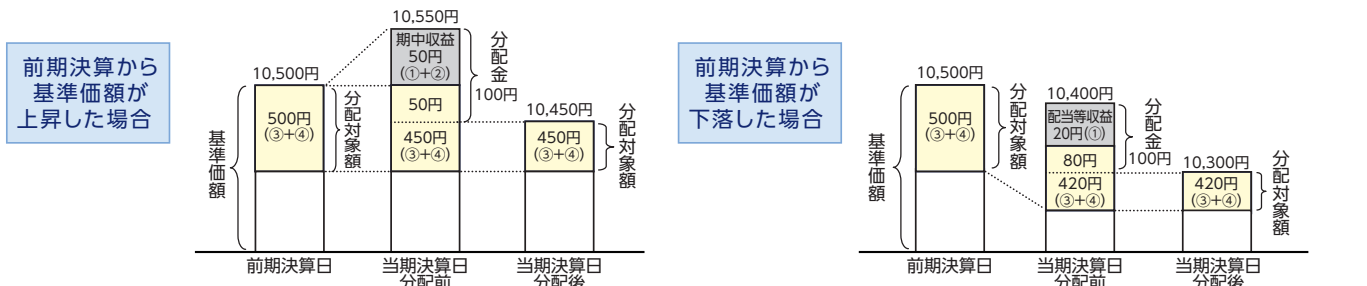
- ◆ファンドの取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。

●資金動向、市況動向等によっては、また、不慮の出来事等が起きた場合には、投資方針に沿った運用ができない場合があります。●ファンドが実質的に組み入れる有価証券の発行体において、利払いや償還金の支払いが滞る可能性があります。●有価証券への投資等ファンドにかかる取引にあたっては、取引の相手方の倒産等により契約が不履行になる可能性があります。●投資対象とするマザーファンドにおいて、他のベビーファンドの資金変動等に伴う売買等が生じた場合などには、ファンドの基準価額に影響を及ぼす場合があります。●金融商品取引所等における取引の停止(個別銘柄の売買停止等を含みます。)、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情(流動性の極端な減少等)があるときは、投資信託約款の規定に従い、委託会社の判断でファンドの購入(スイッチングによる購入を含みます。)-換金の各受付けを中止すること、および既に受付けた購入(スイッチングによる購入を含みます。)-換金の各受付けを取り消す場合があります。●各ファンドが各々投資対象とする外国投資信託受益証券が存続しないこととなる場合は、当該ファンドを繰上償還させます。●外国投資信託の組入外貨建資産について行なう為替ヘッジにおいて、店頭デリバティブ取引等を利用する場合があります。●店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行なわれており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響を受け、当該金融取引を行なうための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

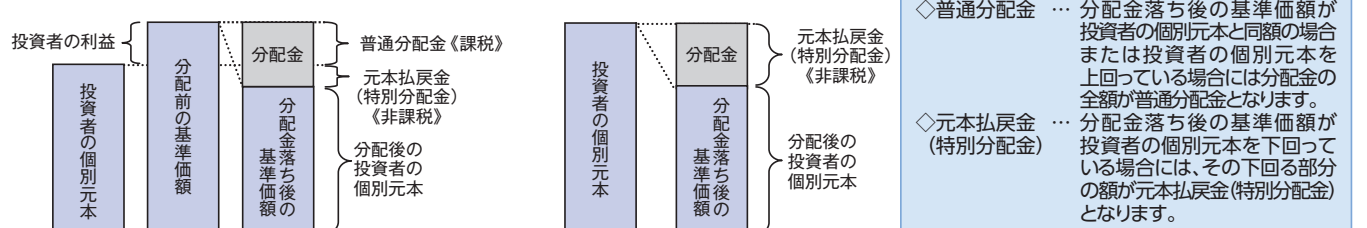
分配金に関する留意点

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。
- ・計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

※分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。分配対象額とは、①経費控除後の配当等収益②経費控除後の評価益を含む売買益③分配準備積立金④収益調整金です。



- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。



※投資者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、分配金発生時にその個別元本から元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の投資者の個別元本となります。

(注) 普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

——— 上記はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額について示唆、保証するものではありません。 ———

北欧5カ国ってどんな国々？

- ※ 壮大な自然や豊富な天然資源などを有する先進国です。
- ※ 財政状況は健全性を維持し、概ね高い信用格付が付与されています。
- ※ 世界で活躍する競争力の高い企業が多く存在することもあり、人口が少ない国々でありながら、1人当たりGDP(国内総生産)が高い水準にあります。
- ※ 「女性の活躍しやすさ」や「幸福度」の指標でも世界的に上位にランクされるなど、豊かな社会を実現しています。

北欧各国の概要



ノルウェー王国

- ・原油生産国として代表的資源国の一つ
- ・石油、天然ガスを生産、欧州諸国を中心に輸出
- ・水産業も盛んな国であり、有名なノルウェー・サーモンは日本に輸入されている。



フィンランド共和国

- ・情報通信、電気・電子機器が主要な産業。
- ・北欧を代表するキャラクター「ムーミン」の他、イッタラ(陶器)、マリメッコ(衣類)など、日本でも知られているブランドがある。
- ・日本からの直行便が多く、北欧・東欧地域等へのゲートウェイとなっている。

Finland



アイスランド共和国

- ・実は日本と同じく温泉大国のアイスランド。
- ・アイスランド南西部には競泳用50mプール約4個分の大きさ(5,000m)がある世界最大の露天温泉「ブルーラグーン」がある。



デンマーク王国

- ・主要貿易品の一つに豚肉がある農業大国であり、日本にも輸入されている。
- ・玩具のレゴもデンマークの企業。2017年4月1日、名古屋にレゴランドがオープン。



Denmark



スウェーデン王国

- ・北欧を担う産業大国。
- ・自動車のボルボや家具のIKEA、ファストファッションのH&Mなど日本に進出している企業が多く、グローバルに活躍する世界志向の企業が多く存在。

(出所) 各種資料を基に野村アセットマネジメント作成

- ・上記地図は北欧5カ国を表すためのイメージです。また、各国に付随する写真はイメージです。
- ・上記「北欧各国の概要」は、北欧5カ国の代表的な産業および企業の紹介を目的としており、実際に当該銘柄に投資を行なうことを保証するものではありません。また、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

1人当たりGDPランキング

(2017年)

順位	国名	1人当たりGDP(米ドル)
1	ルクセンブルグ	105,803
2	スイス	80,591
3	ノルウェー	74,941
4	アイルランド	70,638
5	アイスランド	70,332
⋮		
9	デンマーク	56,444
⋮		
11	スウェーデン	53,218
⋮		
16	フィンランド	46,017
(ご参考)		
24	日本	38,440

*一部IMFの推定値を基に集計
(出所) IMF[World Economic Outlook Database, April 2018]の情報を基に野村アセットマネジメント作成

女性の就業率ランキング

(2017年)

順位	国名	就業率(%)
1	アイスランド	86.9
2	スウェーデン	84.1
3	リトアニア	83.6
4	スロベニア	83.5
5	スイス	81.2
6	オーストリア	81.0
7	ノルウェー	80.4
⋮		
18	デンマーク	78.1
19	フィンランド	77.9
(ご参考)		
23	日本	75.3

*OECD加盟国が対象
(出所) OECD(経済協力開発機構)の情報を基に野村アセットマネジメント作成

幸福度ランキング

(2015-2017年)

順位	国名	幸福度(10点満点中の点数)
1	フィンランド	7.63
2	ノルウェー	7.59
3	デンマーク	7.56
4	アイスランド	7.50
5	スイス	7.49
6	オランダ	7.44
7	カナダ	7.33
8	ニュージーランド	7.32
9	スウェーデン	7.31
10	オーストラリア	7.27
(ご参考)		
54	日本	5.92

(出所) 国連「WORLD HAPPINESS REPORT 2018」を基に野村アセットマネジメント作成

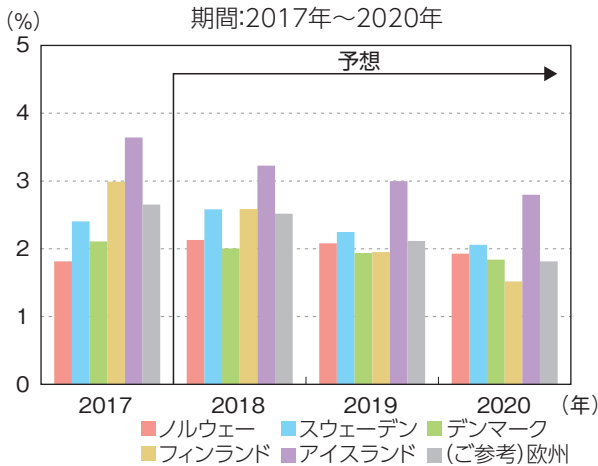
上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

注目される北欧の経済・財政と社債市場

北欧の経済成長と財政の健全性

- ※ 北欧5カ国の2018年以降の経済成長率は、大半の国で安定傾向が続くと予想されています。
- ※ 北欧5カ国の財政状況は、日米欧と比較すると、相対的に健全な水準にあります。

経済成長率(実質GDP成長率)の推移

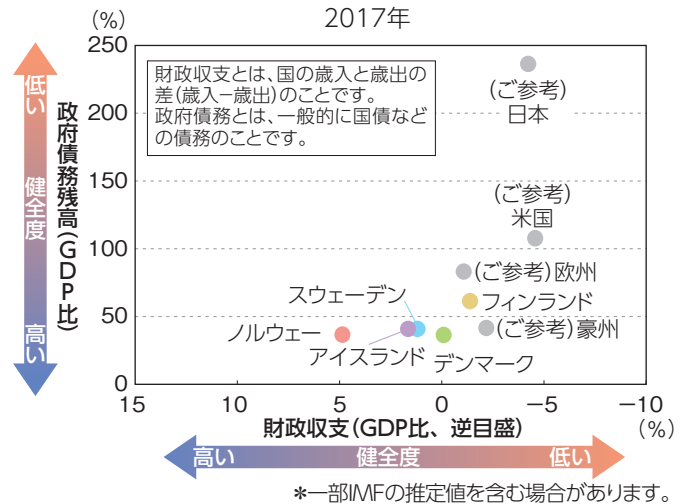


*2018年以降はIMFの予想値、2017年の一部推定値を含む場合があります。

欧州：欧州連合加盟国

(出所) IMF[World Economic Outlook Database, April 2018]の情報を基に野村アセットマネジメント作成

財政収支、政府債務残高(GDP比)

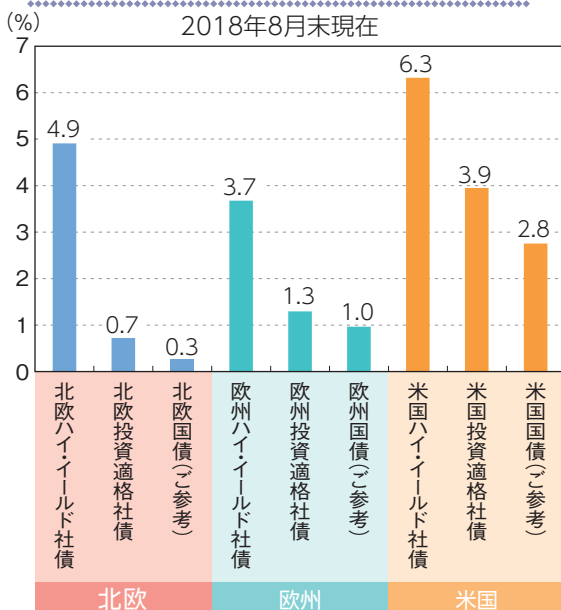


*一部IMFの推定値を含む場合があります。

北欧社債市場の特色

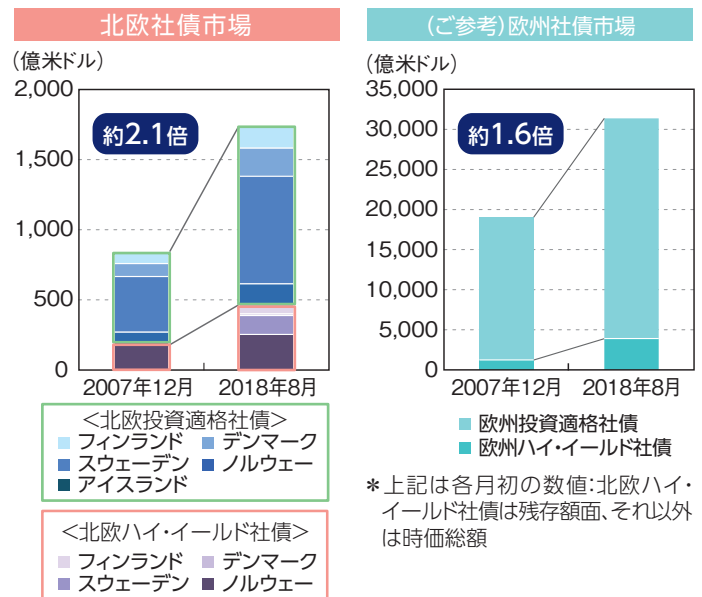
- ※ 北欧は欧米と比べて財政状態が良好で格付が高いこともあり、国債利回りは相対的に低い水準にあります。一方、北欧ハイ・イールド社債の利回りは、欧米と比較すると格付水準、市場規模の違いなどから、足元では欧州より高く、米国より低い水準にあります。
- ※ 北欧社債市場は市場規模が大きく拡大しており、投資機会が増加したことから海外投資家の関心を集めています。

各地域の社債の利回り比較(課税前)



北欧社債市場規模の推移

2007年12月と2018年8月の比較



* 上記は各月初の数値: 北欧ハイ・イールド社債は残存額面、それ以外は時価総額

使用した市場指数等は、裏表紙「当資料で使用した市場指数等について」をご参照ください。

(出所) Stamdataのデータを基にDNBアセット・マネジメントが算出したデータ、ブルームバーグ等のデータを基に野村アセット・マネジメント作成

(出所) Stamdataのデータを基にDNBアセット・マネジメントが算出したデータ、ブルームバーグのデータを基に野村アセット・マネジメント作成

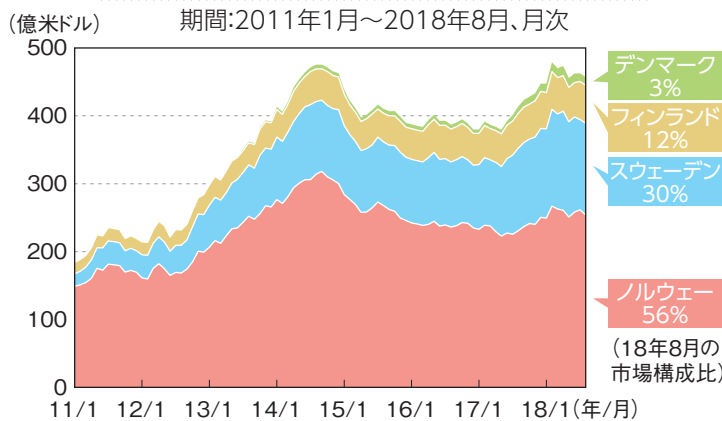
上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

北欧ハイ・イールド社債の特色

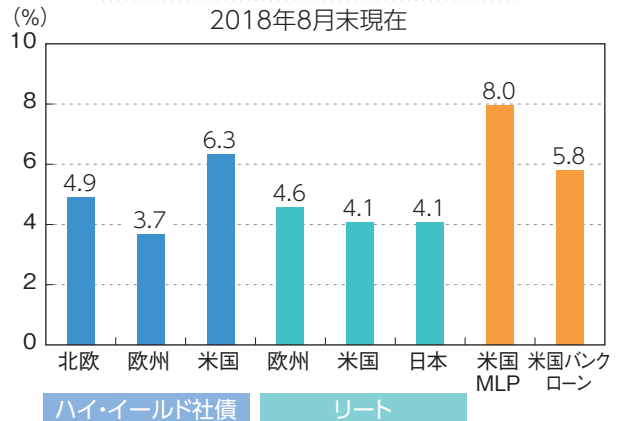
市場規模の拡大と利回りの高さが魅力

- ❖ 北欧ハイ・イールド社債市場は、原油価格の下落(14年半ば～16年初め頃)の影響で資金が流出した局面がありました。しかし、足元では、北欧経済の堅調さや、相対的に高い利回り水準などを背景に、資金流入が継続しています。
- ❖ 北欧ハイ・イールド社債市場は、ファンダメンタルズ(経済の基礎的条件)から見て相対的に高い利回り水準にあります。

北欧ハイ・イールド社債市場規模の推移



各資産の利回り比較(課税前)

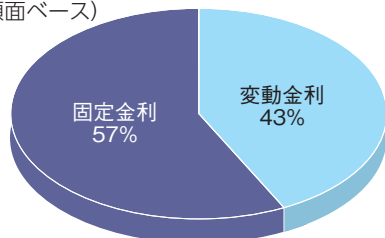


変動金利 ～金利上昇局面で優位～

- ❖ 北欧ハイ・イールド社債は、他の地域と比べて変動金利で発行される割合が高く、デュレーション(金利感応度)が短いという特色があります。そのため、金利上昇局面でも債券価格の変動が相対的に小さい傾向があります。
- *当資料では、債券のクーポン(利子収入)が、一定(固定)の場合を「固定金利」、市場金利に合わせて見直しが行なわれる場合を「変動金利」といいます。
- ❖ 2018年8月末現在、北欧ハイ・イールド社債の4割程度は変動金利です。

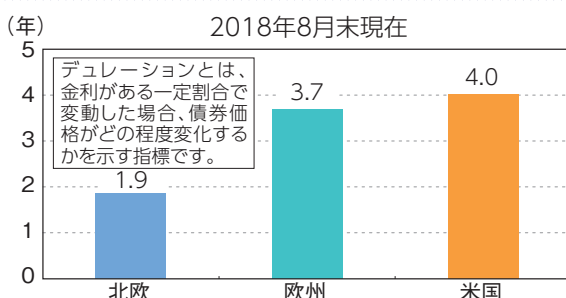
北欧ハイ・イールド社債の変動・固定金利の構成比率

2018年8月末現在
(残存額面ベース)



(出所) DNBアセット・マネジメントの提供情報を基に野村アセットマネジメント作成

各地域のハイ・イールド社債のデュレーション



使用した市場指数等は、裏表紙「当資料で使用了市場指数等について」をご参照ください。

(出所) Stamdataのデータを基にDNBアセット・マネジメントが算出したデータ、ブルームバークのデータを基に野村アセットマネジメント作成

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

ポートフォリオの資産内容(2018年8月31日現在)

ファンドが投資対象とする外国投資信託「SuMi TRUST インベストメント・ファンズ・ノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド」の2018年8月31日現在の資産内容です。

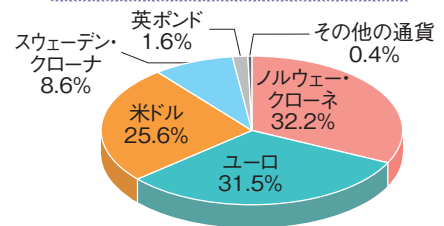
ポートフォリオ特性値

平均直利	6.6%
平均最終利回り	6.5%
平均最終利回り(為替ヘッジ後)	5.8%
平均格付	B+
平均デュレーション	1.6年
銘柄数	155銘柄

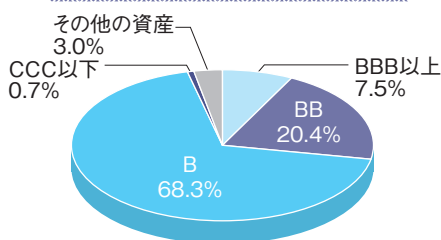
国別配分比率

ノルウェー	37.0%
スウェーデン	13.8%
デンマーク	7.1%
フィンランド	2.6%
その他の国	36.5%
その他の資産	3.0%

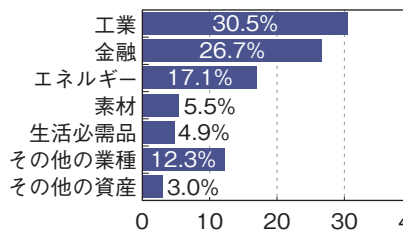
通貨別配分比率



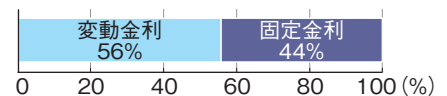
格付別配分比率



業種別配分比率



変動・固定金利の配分比率



担保有無の配分比率



(出所) DNBアセット・マネジメントの提供情報に基づき野村アセットマネジメント作成

・ポートフォリオ特性値は、ファンドが実質的に組入れている債券等(現金を含む)の各特性値(直利、最終利回り、デュレーション)を、その組入比率で加重平均したもの(現地通貨建)です。また格付の場合は、現金等を除く債券部分について、ランク毎に数値化したものを加重平均しています。

・平均最終利回り(為替ヘッジ後)は、「A JPY クラス」の為替ヘッジコスト/プレミアムを反映し、表示しています。

・平均格付とは、ポートフォリオが組み入れている債券に係る信用格付を加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付ではありません。

・通貨別配分比率: 為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。「B JPY クラス」の通貨別配分比率を表示しています。「A JPY クラス」は為替ヘッジを行なうため、日本円の比率が100%に近くなっています。

・格付別配分比率: 格付はDNBアセット・マネジメントの基準によります。格付表示は、S&P社を基にしています。

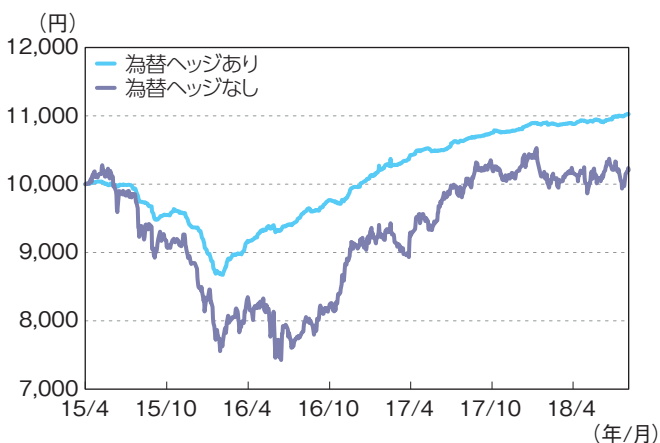
ファンドの運用実績／北欧通貨と原油価格の推移

※ファンドの基準価額(分配金再投資)は、設定日以降、原油価格が歴史的な低水準で推移したことなどによる影響を受けて下落しましたが、2016年1月に原油価格が底打ちしてからは上昇に転じ、その後も北欧主要国経済の好調や北欧通貨高(円安)を背景に、概ね上昇基調が続きました。

※北欧通貨の為替レート(対円)は、2008年の世界的な金融危機、2011年の欧州債務危機を背景に総じて下落した後は、アイスランド・クローナを除き、高い信用力などを要因に、米ドルに比べ早期に回復しました。

ファンドの基準価額(分配金再投資)の推移

期間: 2015年4月28日(設定日)～2018年8月31日、日次



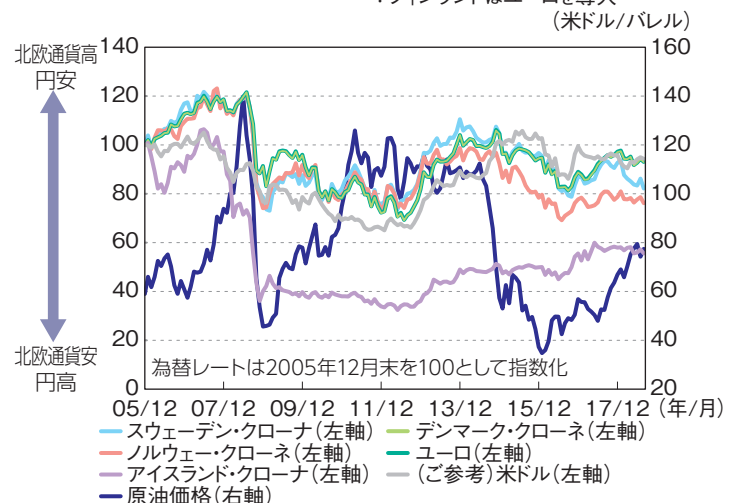
基準価額(分配金再投資)とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したものとして計算した価額であり、ファンドの収益率を測るためのものです。したがって、課税条件等によって受益者ごとに収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

北欧通貨の為替レート(対円)と原油価格の推移

期間: 2005年12月末～2018年8月末、月次

*フィンランドはユーロを導入



*デンマーク・クローネとユーロはほぼ重なって表示されており、推移が見えにくくなっています。

(出所) ブルームバーグのデータに基づき野村アセットマネジメント作成

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。

お申込みメモ

●信託期間	2025年7月7日まで(2015年4月28日設定)	
●決算日および収益分配	年12回の毎決算時(原則、毎月7日(休業日の場合は翌営業日))に、分配の方針に基づき分配します。	
ご購入時	●ご購入価額	ご購入申込日の翌営業日の基準価額
	●ご購入代金	販売会社の定める期日までにお支払いください。
	●ご購入単位	ご購入単位は販売会社によって異なります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
ご換金時	●ご換金価額	ご換金申込日の翌営業日の基準価額
	●ご換金代金	原則、ご換金申込日から起算して7営業日目から販売会社でお支払いします。 なお、投資対象資産の売却や売却代金の入金が遅延したとき等は、換金代金の支払いを延期する場合があります。
	●ご換金制限	大口換金には制限を設ける場合があります。
その他	●スイッチング	「為替ヘッジあり」と「為替ヘッジなし」間でスイッチングが可能です。 *販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行なわない場合があります。
	●お申込不可日	販売会社の営業日であっても、お申込日当日が以下のいずれかに該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。 ・ロンドンの銀行の休業日・ダブリンの銀行の休業日・オスロの銀行の休業日・オスロの証券取引所の休業日(半休日を含む)

課税関係	個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
------	---

※お申込みの際には投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

当ファンドに係る費用

(2018年10月現在)

●ご購入時手数料	ご購入価額に 3.24%(税抜3.0%)以内 で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ＜スイッチング時＞ 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *販売会社によっては、スイッチングのお取り扱いを行なわない場合があります。
●運用管理費用(信託報酬)	ファンドの保有期間中に、期間に応じてかかります。
●純資産総額に年1.026%(税抜年0.95%)の率を乗じて得た額	
●実質的にご負担いただく信託報酬率(信託報酬に、ファンドが投資対象とする外国投資信託の信託報酬を加えた概算値)	年1.676%程度(税込)
●その他の費用・手数料	ファンドの保有期間中に、その都度かかります。 (運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。)
・組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料	・監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
・ファンドに関する租税	等
●信託財産留保額(ご換金時、スイッチングを含む)	ありません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

お申込みに際してのご注意事項 ◎ファンドは、元金が保証されているものではありません。◎ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。◎金融商品取引所等における取引の停止等、その他やむを得ない事情があるときは、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みの受付を中止すること、および既に受付けたご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みの受付を取消すことがあります。◎投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。◎投資信託は預金保険の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。◎お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

当資料について ◎当資料は、ファンドのご紹介を目的として野村アセットマネジメントが作成した販売用資料です。◎当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等は、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

当資料で使用了市場指数等について [北欧ハイ・イールド社債] Stamdataのデータを基にDNBアセット・マネジメントが算出したデータ [北欧投資適格社債*2] ブルームバーグ・バークレイズ・汎欧州投資適格社債インデックスの国別データ [北欧国債*2] FTSEノルウェー国債インデックス、FTSEスウェーデン国債インデックス、FTSEデンマーク国債インデックス、FTSEフィンランド国債インデックス (※2 利回りは、ノルウェー、スウェーデン、デンマーク、フィンランドの利回りを基に算出) [欧州ハイ・イールド社債] ICE BofAML European Currency High Yield Constrained Index [欧州投資適格社債] ブルームバーグ・バークレイズ・汎欧州投資適格社債インデックス [欧州国債] FTSE欧州世界国債インデックス [米国ハイ・イールド社債] ICE BofAML US High Yield Constrained Index [米国投資適格社債] ブルームバーグ・バークレイズ・米国投資適格社債インデックス [米国国債] FTSE米国債インデックス [欧州・米国・日本リート] S&P各国・地域別リート指数 [米国MLP] Alerian MLP Index [米国/バンクローン] S&P/LSTAレバレッジド・ローン・インデックス ●ICE BofAML European Currency High Yield Constrained Index SM[®]/ICE BofAML US High Yield Constrained Index SM[®] は、ICE Data Indices, LLCまたはその関連会社(ICEデータ)の登録商標です。当ファンドは、ICEデータによって支持・推奨・販売・販売促進されるものではなく、また、ICEデータは当ファンドに関して一切の責任を負いません。●ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標およびサービスマークです。バークレイズは、ライセンスに基づき使用されているバークレイズ・バンク・ピーエルシーの商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社(以下「ブルームバーグ」と総称します。)またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・バークレイズ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。●FTSEノルウェー国債インデックス、FTSEスウェーデン国債インデックス、FTSEデンマーク国債インデックス、FTSEフィンランド国債インデックス、FTSE欧州世界国債インデックスおよびFTSE米国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。●S&P各国・地域別リート指数は、スタンダード・アンド・プアーズ・ファイナンシャル サービスズ エル・エルシーの所有する登録商標です。●Alerian MLP Indexは、Alerianの商標であり、当該インデックスに関する全ての権利はAlerianに帰属します。

〈委託会社〉野村アセットマネジメント株式会社[ファンドの運用の指図を行なう者] 〈受託会社〉三井住友信託銀行株式会社[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先：野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ ☎ 0120-753104

(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時



★インターネットホームページ★

<http://www.nomura-am.co.jp/>



★携帯サイト★

<http://www.nomura-am.co.jp/mobile/>

